

世界的に権威のある「TIPA アワード」を 24 年連続で受賞

キヤノンのデジタルカメラ 4 機種と交換レンズ 1 機種、アクセサリ 1 機種の合計 6 機種が、世界的に権威のある写真・映像関連の賞「TIPA アワード 2018」において、最優秀賞を受賞しました。これにより、キヤノンは 24 年連続[※]で「TIPA アワード」を受賞したことになります。

■ 「TIPA アワード 2018」最優秀賞受賞製品（6 件）



EOS 6D Mark II



EOS 200D
(国内名称：EOS Kiss X9)



EOS M50
(国内名称：EOS Kiss M)



PowerShot G1 X Mark III



EF85mm f/1.4L IS USM
(国内名称：EF85mm F1.4L IS USM)



Speedlite 470EX-AI
(国内名称：スピードライト 470EX-AI)

受賞部門	受賞製品
Best Full-Frame DSLR Expert	EOS 6D Mark II
Best DSLR Enthusiast	EOS 200D
Best Mirrorless CSC Enthusiast	EOS M50
Best Professional Compact Camera	PowerShot G1 X Mark III
Best DSLR Prime Lens	EF85mm f/1.4L IS USM
Best Photo Innovation	Speedlite 470EX-AI

<参考> 「TIPA アワード」とは

「TIPA (Technical Image Press Association)」は、欧州を中心とした 14 カ国・地域のカメラ、ビデオなどの分野における主要な専門誌、30 誌が加盟している業界団体です。

「TIPA アワード」は、同団体が毎年、過去 1 年間に発表された写真・映像関連製品の中から、革新性・技術力・デザイン・使いやすさなどの観点で選定した、その年を代表する優れた製品・技術に対して贈られる賞です。1991 年にスタートして以来、今年で 28 年目を迎えました。

キヤノンは、1992 年に初めて受賞した一眼レフカメラ「EOS 100」から数え、今回の受賞を含め、さまざまな製品・技術において、これまでに 26 回 (年)・87 賞[※]を受賞しています。

※ 「TIPA アワード 1998-1999」において「Best Pro Digital Camera」を受賞した、米国イーストマン・コダック社との協業製品「EOS D2000」を含みます。